学校番号	３０２６

令和８年度　グローバル探究科

教科	(学)グローバル探究科	科目	(学)Extended Essay(IB)	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	－						
副教材等	－						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

3 年間の学びについて、文書にまとめることを念頭に置いた授業として、国際バカロレアにおいても作成するものとして設定する。コースにより、書式は違うが、下記のことを目標とし、自己表現や、探究活動の集大成として文書の作成をする。

2　学習の到達目標

・選択したトピックと研究課題（リサーチクエスチョン）についての知識と理解を示す ・科目特有の用語や概念についての知識と理解を示す ・関連性や妥当性の高い研究文献と情報収集に使用する方法についての知識と理解を示す ・研究課題（リサーチクエスチョン）にとって関連性と妥当性の高い研究を選択し実践する ・研究を効果的に分析し、研究課題（リサーチクエスチョン）に焦点をあてる

3　評価の観点及びその趣旨　*IB バカロレアの評価基準に基づいて評価を行う。

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨			

学習のまとまりごとに、学習内容に応じて、ポートフォリオ、レポート、プレゼンテーション等を評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
一学期 二学期 三学期	自分の興味のある1科目を選択し、その科目に関連するトピックについて学術的に詳細な研究を行う	トピック、タイトル、研究課題(リサーチクエッション)の確定 課題論文の骨子作成 課題論文の構成(序論・本論・結論)を明確にし、論文を仕上げる 本科目の振り返り	【知識・技能】 ・文献資料の用い方が、研究課題にとって明らかに関連性があり、適切である。 ・用語と概念の使用が適切。 【思考・判断・表現】 ・研究が研究課題にとって適切であり、議論を支えるための研究の用い方が一貫して関連している。 ・研究が、研究課題に効果的かつ明確に焦点をあてて分析されている。 ・効果的に、かつ的を絞り、論理で裏付けた議論を研究から展開しており、結論は提示された証拠を反映している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意思決定と計画についての振り返りが評価的で、研究課程で直面した困難への反応として行動や考えを検討する生徒の能力についての言及を含んでいる。 ・知的活動における主体性をもって取り組んだものであること。	【形成的評価】 ・計画および進捗についての振り返りフォーム 【総括的評価】 ・論文評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度